

## めあてをもってやりぬく子

原 賢志

春のおとずれを告げる鶯の鳴き声と、満開の桜の花に迎えられて、新年度がスタートしました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。今年度は、9名の新入生を迎え、全校児童66名の加子母小学校となりました。この春の新たな出会いや、今の新鮮な気持ちが、今後続く素晴らしいものになるよう願っております。

11日には、2年生から6年生の全ての学級で読書指導がありました。久しぶりに、図書司書さんから、本の読み聞かせをしてもらい、どの子もうれしそうでした。そして、読書のめあてを決めました。めあてを何人かに尋ねてみると、「去年、課題図書がなかなか読めなかったのが、今年は課題図書を5月までに全部読みます。」とか、「昨年は、100冊本を読むことができたので、今年は、200冊を・・・。」と過去の自分を乗り越えるめあてをもっていました。



【めあてを決めてたくさん本を借りる4年生】

どんな子も現状に満足せず、よりよい自分を目指して、生活しています。めあてをもってやりぬくことが次の自分をつくります。新学期、教室の背面には子供たち一人一人の「なりたい自分」が掲示してあります。そのめあてに込められた想いを子供たちと共有し、具体的な姿を認め、励ますことで、教育目標である「めあてをもってやりぬく子」の具現に努めて参りたいと思います。

### ◇「めあてをもってやりぬく子」を育てるために・・・

加子母小学校の「主役は子供」たちです。私たち教職員は、何事にも子供に軸足を置き、子供の立場に立って、「考える」「つながる」「挑戦する」を合言葉にして、一人一人に居場所がある一人一人が主役の学校づくりをすすめます。

本年度、重点として取り組むことは以下のとおりです。

#### ○「元気(命)が一番」の学校にする。

・感染症・災害などから、自分の命は自分で守れるように、正しい知識と行動力を育てます。

#### ○「なりたい自分」づくりのための支援をする。

・志を高くもって実現に向けて歩む姿を価値付けて、成長が実感できるようにします。

#### ○めあてをもって取り組む体力作りをすすめる。

・安全に意欲をもって挑戦し、体力の向上を実感できるようにします。

#### ○特別支援教育の視点に立った指導、支援をする。

・個々の実態を把握し、自分らしさが生きる指導、支援をします。

#### ○「たくましく生きる子の育成」を目指し、学習者主体の学びを進めます。

・ICTの日常的な活用。「調べる」「表現する」をはじめ、仲間と学びを深められるようにします。

・地域学習を含む、体験を通じた深い学びをすすめます。(地域学習の推進)

※昨年度の10月より、コミュニティ・スクールとなり加子母小学校にも学校運営協議会が設置されました。これまでも、地域の力を借りて学校教育を進めて参りましたが、より一層、地域・家庭・学校が一体となって子供たちを育てていきます。

本年度も、本校の教育活動の方針・重点にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。